

表現の頂上へ。



富山ガラス大賞展2021

本展は、世界の現代ガラスアートの最新の成果を集め、その発展に貢献するために開催されるトリエンナーレ形式の国際公募展です。2018年に次いで2回目の開催となります。無限の可能性を秘めた現代ガラスアートの今をお楽しみください。

会期 7月10日(土)～10月3日(日)
(7月21日(水)、8月4日(水)、18日(水)、9月8日(水)、15日(水)は閉場。)

開場時間 9:30～18:00(金(土)は20:00まで。)
※入場は閉場の30分前まで。
※7月10日(土)のみガラス美術館2階ロビーにて開催される
開会式・審査結果発表(11:00～)終了後開場。

会場 ガラス美術館2・3階 展示室1～3(西町)
観覧料 一般/1,200円(1,000円) 大学生/1,000円(800円)
※高校生以下無料。
※()内は前売り、20人以上の団体料金。
※前売りチケットはアスネットカウンターやTOYAMA
キラリ1階総合案内で販売しています。

関連イベント

◆2次審査員による講評会 ※事前申込不要、参加無料。

日時 7月10日(土)14:00～ **場所** ガラス美術館2階 ロビー

講師 秋元雄史さん(練馬区立美術館館長、美術評論家)
伊東順二さん(東京藝術大学社会連携センター特任教授、美術評論家)
武田厚さん(多摩美術大学客員教授、美術評論家)

◆見どころトーク

学芸員が展示作品を解説します(費用無料)。

日時 7月24日(土)、31日(土)14:00～ **定員** 17人程度(先着順)

場所 ガラス美術館2階 会議室1・2

※当日の展覧会観覧券が必要です。

※その他、関連イベントを開催予定です。詳細は、ホームページ(<https://toyama-glass-art-museum.jp/>)をご覧ください。

[主催]富山ガラス大賞展実行委員会、富山市、ガラス美術館 [共催]北日本新聞社

富山ガラス美術館 ☎461-3100

参加者募集!! 子どもと学校、地域の 未来を育む ワークショップ

参加者同士が対話を通じ、「子どもたちや学校そして地域」の未来について、自身の経験を生かしながらイメージを描く、ワークショップを開催します。描いたイメージは学校再編計画などに活用します。

富山学校再編推進課 ☎443-2241
E:saihen-events@city.toyama.lg.jp

開催日	場所	時間	申込期限
7月18日(日)	神保地区コミュニティセンター(婦中町上吉川)	9:30～12:00 (受付9:00～)	7月8日(水)
7月25日(日)	サンシップとやま(安住町)		7月15日(水)
7月31日(土)	岩瀬カナル会館(岩瀬天神町)		7月21日(水)
8月8日(木)	呉羽会館(呉羽町)		7月29日(水)

〈主なプログラム〉

- ▶藤井市長トーク
幸せ日本一とやまwith学校
育む未来!～未来を担う子どもたちのために～
- ▶ワークショップ
子どもがかがやく「地域とともにある学校」
を考えよう



富山市長 藤井裕久

対象 / 市内に在住、通勤・通学している方
※小・中学生、高校生も参加できます。

定員 / 各50人程度(応募多数の場合抽選) **費用** / 無料

申込方法 /
各申込期限までに、電話、Eメールで、参加希望日、住所、氏名、年齢、電話番号を、学校再編推進課へ。
右の申し込みフォームからも申し込みできます。



新型コロナウイルス感染症の拡大などの状況により、変更になる場合があります。

広報とやまは環境に配慮し、古紙パルプ配合紙と植物油インキを使用しています。

